

全国の幅広い世代に 『秦荘のやまいも』を知つてほしい

家業と農業を両立して特産品栽培に奮闘中！



強い粘りと高い栄養価を持つ伝統野菜『秦荘のやまいも』は、11月上旬から12月中旬にかけて振興会を通じて市場やJA直売所に出荷しています。

愛荘町安孫子
山K'sアグリ
高橋 圭亮さん(37)
主要作物の作付面積

作物名	作付面積
秦荘のやまいも	20a
その他 ショウガなど	

(令和2年度)

家業と特産品栽培を両立

サラリーマンをしていましたが家業を継ぐため地元に戻り、ガス・石油販売業と農業に取り組んでいます。農業では「山K'sアグリ」という屋号で農業では「山K'sアグリ」という屋号で特産品『秦荘のやまいも』の栽培をメインに行っています。生産者で構成する『秦荘のやまいも振興会』の諸先輩方に教えていただきながら栽培を始め、今年で5年目になりました。

『秦荘のやまいも』は、江戸時代から栽培が続く伝統野菜で、強い粘りと高い栄養価が特徴です。11月上旬から12月中旬にかけて、振興会を通じて市場や直売所に出荷するほか、路上販売もしています。

やりがいたっぷりの農業

食べ物をゼロから作るという部分に農業の魅力を感じています。『秦荘のやまいも』は機械を使って作業することができないので、全て手作業で栽培を行います。とても大変ですが、手間ひま掛けて育てたものを、毎年楽しみにしてくださっているお客さまへお届けできることがうれしいです。また、特にお気に入りの作業は、やはり収穫です。スコップを使って土中を掘り起こすまで形や大きさがわからないので、まるで宝探しをしているようです。小さいものばかりが出でてきた時にはとても落ち込みますが、大きく立派なものが出てきた時は最高の気分になります！

幅広い世代に知つてほしい

300年以上の歴史がある『秦荘のやまいも』ですが、全てが手作業で、そして限られた性質の土壤でしか良いものが育たないという特性があります。特に若い世代の方にも、もっと知りたいから沖縄まで全国の幅広い世代に会わせが増え、うれしく思つていました。特に若い世代の方にも、もっと『秦荘のやまいも』を知つてもらえるよう、そして毎年「食べたい」と思つていただけるよう、今後も精一杯頑張つて生産続けていきたいと思いま



生育が進む『秦荘のやまいも』の葉っぱ。ハートのような独特な形をしています。



高橋さんが育てた『秦荘のやまいも』。強い粘りと武骨な姿が特徴です。

Search!

今月の表紙

米の収穫シーズンがやってきました。ご飯には、エネルギー源である炭水化物をはじめ、身体の基礎をつくるたんぱく質や、カルシウム、鉄分、身体の働きを保つ食物繊維、ビタミンなど、様々な栄養素が含まれており、日々の健康な生活を過ごすのに欠かせない食品です。たくさん食べて、元気に過ごしましょう！



Contents

- 4 特集 JA運営の主役は組合員！ ~総代の役割を知ろう~
- 6 今日からはじめる 家庭菜園
- 8 ピックアップ! 地域のEすとニュース
- 10 あつまれ 地域のEひと
- 12 スタッフルーム
- 14 おいしくうれしく 魔法のレシピ